

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月18日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <http://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 津田 純嗣

問合せ先責任者 (役職名) 東京管理部長兼広報・IRグループ長 (氏名) 林田 歩

TEL 03-5402-4564

四半期報告書提出予定日 平成25年10月31日 配当支払開始予定日 平成25年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年3月21日～平成25年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	177,158	17.7	12,635	105.8	13,407	111.0	7,256	107.4
25年3月期第2四半期	150,486	△4.8	6,139	△33.6	6,354	△31.7	3,498	△46.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 12,223百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 1,076百万円 (△78.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	28.84	27.36
25年3月期第2四半期	13.90	13.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	320,783	128,300	38.3
25年3月期	302,518	117,465	37.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 122,908百万円 25年3月期 112,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年3月21日～平成26年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	16.0	25,500	95.1	26,000	85.0	15,500	127.9	61.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	252,331,938 株	25年3月期	252,331,938 株
26年3月期2Q	715,165 株	25年3月期	703,075 株
26年3月期2Q	251,622,119 株	25年3月期2Q	251,640,253 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
・当社は、平成25年10月21日(月)に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料の概要については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成25年3月21日から平成25年9月20日まで）の当社グループを取り巻く経営環境は、海外は、中国では全般的には厳しい状況の中、自動車・スマートフォン等、一部市場では需要が高く、米州では緩やかな回復基調が続きました。一方、国内は、為替の円高是正が続くなかで持ち直しの動きが見られました。

このような状況下、当社グループは、円高是正による輸出環境の改善が見られるなかで、海外を中心に好調な市場を捉え、拡販に注力してまいりました。主要セグメントでは、モーションコントロールにおいて国内及び中国をはじめとしたアジアにおける販売が堅調に推移いたしました。

また、グローバル企業としての高収益体質実現を図るべく、国内外における投資や経費構造の見直し等を進めるとともに、平成25年度を通じて以下の方針にそった諸施策を実行中です。

- ・好調・成長市場を軸とした受注拡大
- ・環境変化に素早く対応できる開発力、生産力、販売力の構築
- ・新規事業への資源シフトによる事業化加速

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、前年同期より円安傾向に転じたこともあり、売上高1,771億58百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益126億35百万円（同105.8%増）、経常利益134億7百万円（同111.0%増）、四半期純利益72億56百万円（同107.4%増）となりました。

各セグメント別の業績動向はつぎのとおりです。

第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、各セグメントの前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えたうえで算出しております。

セグメントの名称	売上高（前年同期比）	営業損益（前年同期比）
モーションコントロール	822億91百万円 (30.5%増)	85億31百万円 (69億84百万円増)
ロボット	586億37百万円 (7.9%増)	48億25百万円 (8億80百万円増)
システムエンジニアリング	162億16百万円 (7.2%減)	△4億14百万円 (8億84百万円減)
その他	200億12百万円 (28.3%増)	3億17百万円 (51百万円増)

[モーションコントロール]

ACサーボモータ・コントローラは、国内及び中国をはじめとしたアジアにおける販売が好調だったことに加え、安川電機（瀋陽）有限公司の生産拡大による収益貢献により、好調に推移いたしました。

インバータは、太陽光発電用パワーコンディショナの販売が大幅に増加したことに加え、汎用インバータについても堅調に推移いたしました。

これらの結果、前年同期比で、売上高、営業利益とも大幅に増加いたしました。

[ロボット]

溶接・ハンドリング・塗装ロボット等は、海外の自動車業界向けを中心に堅調に推移いたしました。

この結果、前年同期比で、売上高、営業利益ともに増加いたしました。

[システムエンジニアリング]

鉄鋼プラント用向けが需要の端境期にあり、全体としては前年同期の水準には至りませんでした。

[その他]

当セグメントには、情報関連事業及び物流サービス等の事業が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金が増加したこと等により、3,207億83百万円(前連結会計年度末比182億65百万円増)となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金が増加したこと等により、1,924億82百万円(同74億29百万円増)となりました。

純資産合計は、利益剰余金及び為替換算調整勘定が増加したこと等により、1,283億円(同108億35百万円増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は276億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ82億47百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、181億72百万円の収入(前年同期比17億99百万円の収入減)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益120億1百万円、減価償却費41億78百万円、売上債権の減少85億63百万円、たな卸資産の増加48億1百万円、仕入債務の増加28億16百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、58億7百万円の支出(前年同期比1億12百万円の支出増)となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出57億43百万円であります。

この結果、営業活動と投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、123億64百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、61億7百万円の支出(前年同期比54億15百万円の支出減)となりました。主な内訳は、短期借入金の減少29億5百万円、長期借入金の返済による支出27億56百万円、配当金の支払額12億59百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期(平成25年3月21日から平成26年3月20日まで)の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	350,000	24,000	24,000	13,000	51.66
今回修正予想(B)	360,000	25,500	26,000	15,500	61.60
増減額(B)-(A)	10,000	1,500	2,000	2,500	-
増減率(%)	2.9	6.3	8.3	19.2	-
(ご参考)前期連結実績 (平成25年3月期)	310,383	13,070	14,053	6,800	27.03

主要セグメントにおける市場動向等を踏まえ、上記のとおり平成26年3月期通期連結業績予想数値を修正するものです。

なお、平成25年9月21日から平成26年3月20日までの期間における為替レートは、平均98円/米ドル、平均130円/ユーロを想定しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年 9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,493	27,779
受取手形及び売掛金	99,729	95,279
商品及び製品	39,208	42,978
仕掛品	9,530	11,720
原材料及び貯蔵品	15,586	17,882
その他	26,261	28,636
貸倒引当金	△1,306	△1,238
流動資産合計	208,505	223,037
固定資産		
有形固定資産	40,866	46,398
無形固定資産	13,607	14,209
投資その他の資産		
その他	39,911	37,426
貸倒引当金	△372	△289
投資その他の資産合計	39,539	37,137
固定資産合計	94,013	97,746
資産合計	302,518	320,783

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,718	65,213
短期借入金	24,262	22,997
役員賞与引当金	47	25
その他	37,436	41,042
流動負債合計	120,464	129,278
固定負債		
新株予約権付社債	15,000	15,000
長期借入金	14,899	13,818
退職給付引当金	25,741	26,018
役員退職慰労引当金	227	214
その他	8,719	8,152
固定負債合計	64,588	63,204
負債合計	185,052	192,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,062	23,062
資本剰余金	18,684	18,685
利益剰余金	67,599	73,234
自己株式	△449	△465
株主資本合計	108,896	114,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,749	5,131
為替換算調整勘定	△427	3,259
その他の包括利益累計額合計	3,322	8,391
少数株主持分	5,247	5,392
純資産合計	117,465	128,300
負債純資産合計	302,518	320,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)
売上高	150,486	177,158
売上原価	111,295	124,844
売上総利益	39,191	52,314
販売費及び一般管理費	33,052	39,678
営業利益	6,139	12,635
営業外収益		
受取利息	34	70
受取配当金	228	252
持分法による投資利益	374	248
為替差益	—	314
補助金収入	88	276
その他	325	158
営業外収益合計	1,051	1,321
営業外費用		
支払利息	325	346
為替差損	415	—
その他	95	203
営業外費用合計	836	549
経常利益	6,354	13,407
特別利益		
固定資産売却益	7	11
関係会社株式売却益	172	—
段階取得に係る差益	159	—
その他	67	—
特別利益合計	407	11
特別損失		
固定資産除売却損	135	200
投資有価証券評価損	198	1
減損損失	286	374
事業構造再編費用	238	840
その他	17	—
特別損失合計	877	1,417
税金等調整前四半期純利益	5,884	12,001
法人税、住民税及び事業税	2,336	3,092
法人税等調整額	△138	1,324
法人税等合計	2,198	4,417
少数株主損益調整前四半期純利益	3,686	7,584
少数株主利益	187	328
四半期純利益	3,498	7,256

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,686	7,584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,006	1,383
為替換算調整勘定	△1,606	3,086
持分法適用会社に対する持分相当額	3	169
その他の包括利益合計	△2,610	4,638
四半期包括利益	1,076	12,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	886	11,786
少数株主に係る四半期包括利益	189	437

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,884	12,001
減価償却費	3,864	4,178
減損損失	286	374
段階取得に係る差損益 (△は益)	△159	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	124	△201
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,522	226
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△103	△12
固定資産除売却損益 (△は益)	127	188
関係会社株式売却損益 (△は益)	△172	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	198	1
受取利息及び受取配当金	△262	△323
支払利息	325	346
売上債権の増減額 (△は増加)	6,677	8,563
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,202	△4,801
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,066	2,816
未払金の増減額 (△は減少)	1,308	△207
その他	3,437	△2,176
小計	21,282	20,973
利息及び配当金の受取額	353	533
利息の支払額	△331	△360
法人税等の支払額	△1,332	△2,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,971	18,172
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,519	△5,743
有形及び無形固定資産の売却による収入	20	261
投資有価証券等の取得による支出	△1,391	△146
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による支出	—	△99
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による収入	90	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	158	—
その他	△53	△79
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,695	△5,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,704	△2,905
長期借入れによる収入	1,714	857
長期借入金の返済による支出	△2,172	△2,756
配当金の支払額	△1,259	△1,259
少数株主への配当金の支払額	△83	△4
その他	△17	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,523	△6,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	△317	749
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,434	7,006
現金及び現金同等物の期首残高	20,206	19,389
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	36	1,183
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	185	58
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,863	27,636

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

「II 当第2四半期連結累計期間 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおりであります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システムエンジ ニアリング	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	82,291	58,637	16,216	20,012	177,158	—	177,158
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,774	206	701	9,877	17,559	△17,559	—
計	89,065	58,844	16,917	29,890	194,718	△17,559	177,158
セグメント利益又は損失(△)	8,531	4,825	△414	317	13,260	△625	12,635

(注) 1. 「その他」の区分には、情報関連事業及び物流サービス等の事業が含まれております。

2. セグメント利益の調整額には、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」「情報」の4つを報告セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「情報」に含めていた情報関連製品及び情報ソフトの開発、製造、販売及び保守サービスを「その他」に含め、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」の3つに変更するとともに、管理区分を一部変更しております。

なお、当該変更を反映した前第2四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年9月20日)
 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システムエンジ ニアリング	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	63,045	54,358	17,481	15,602	150,486	—	150,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,246	140	378	9,187	15,952	△15,952	—
計	69,292	54,498	17,859	24,789	166,439	△15,952	150,486
セグメント利益又は損失 (△)	1,547	3,944	470	266	6,229	△89	6,139

- (注) 1. 「その他」の区分には、情報関連事業及び物流サービス等の事業が含まれております。
 2. セグメント利益の調整額△89百万円には、主にセグメント間取引消去等が含まれております。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	23,898	14,184	42,190	1,431	81,704
II 連結売上高	—	—	—	—	150,486
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	16%	9%	28%	1%	54%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な国の内訳は、つぎのとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、英国等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 オーストラリア等

当第2四半期連結累計期間(自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	29,038	20,274	54,037	1,839	105,190
II 連結売上高	—	—	—	—	177,158
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	16%	11%	31%	1%	59%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な国の内訳は、つぎのとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、英国等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 南アフリカ、オーストラリア等

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。